

GNA-220

32CH ASD D TYPE3+

32ch アンプ シェーパー デスクリ D タイプ 3+

概説

本増幅器は、素粒子物理学実験に使用されるMWP Cからの信号処理カードです。アンプ、シェーパー、デスクリミネーターの機能を持ち検出器に取り付け易いように設計されております。(本モデルは USER 専用 入力ピンアサインです)

特徴

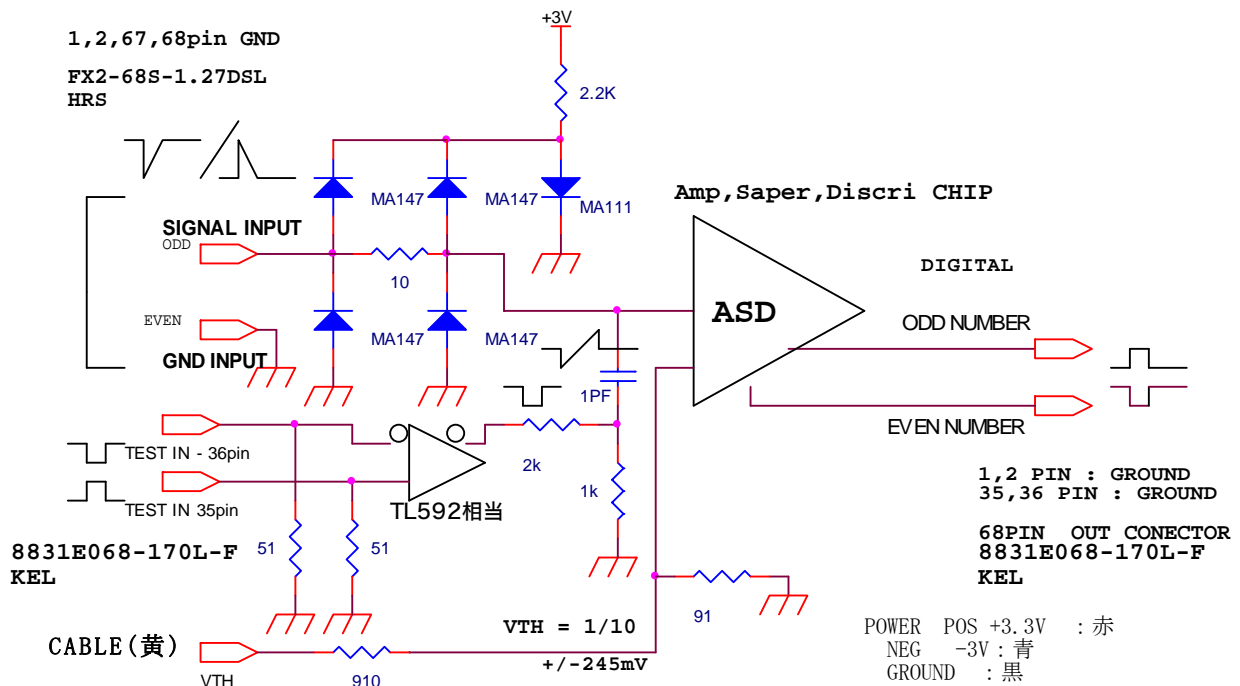
- 低価格
- 軽量コンパクト
- デジタル、アナログ同時出力
- 入力保護機能付き
- LVDS レベル出力 (デジタル出力)
- 8層基板採用 入力信号シールド効果



仕様

- 入力感度 : チェンバー信号レベル
: (アノード、カソード用)
- 入力インピーダンス : 約 90 Ω
- 出力信号 : デジタル LVDS 擬似差動信号

- 積分時間 : 16 nsec 及び 80 nsec (仕様変更 指定できます)
- 信号スlewレート 電圧 : 集積回路ピンではコネクタ入力に対して 1/10 の電圧になります。
- テスト信号入力 : 差動入力 入力電圧範囲 ±1 V 以内 (51 Ω 終端時)
- 供給電源電圧 : -3 V、+3 ~ 3.3 V
- 消費電流 (ケーブルドライブ含む) : +3.3V系 0.82A、-3V系 0.11A 計 3.04 W
- 許容周囲温度 : 0 ~ 50°C
- 外形寸法 : 85x75x18(mm) (最大)
- 重量 : 170 g



8831E068-170L-F 通常35, 36PIN GROUNDですが
テストモードの際は基板上コネクタSWにて 変更して使います

附属 電源ケーブル仕様

ケーブル KV シリーズ 0.75mm (株) KHD 社製

各 標準 1 m

赤 : +3.3V 用

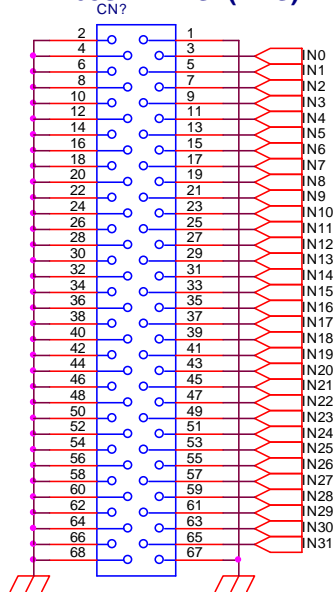
青 : -3V 用

黒 : GROUND 用

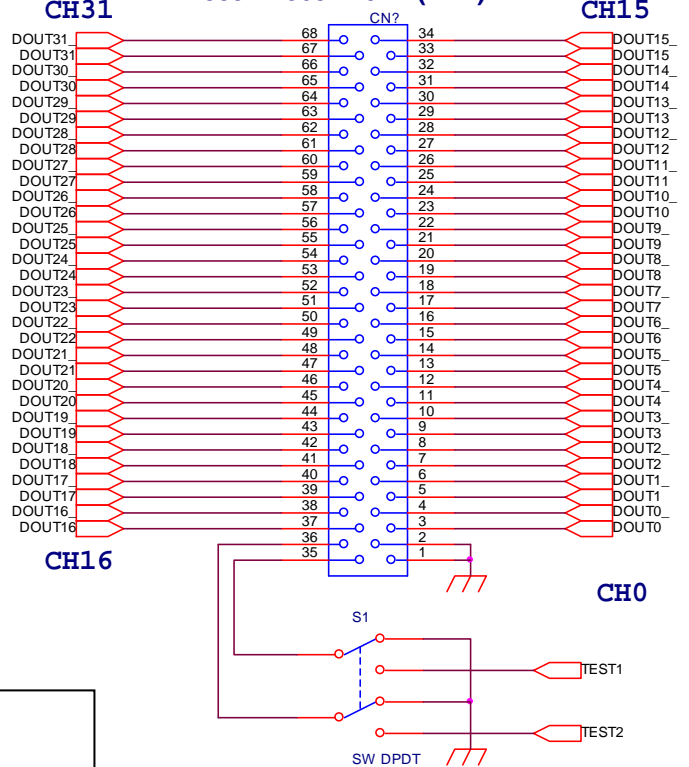
黄 : VTH 用

検出器側 コネクター アサイン (ヒロセ社製) ケーブル側 コネクター アサイン (KEL社製)

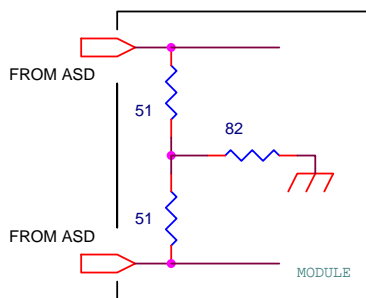
FX2-68S-1.27DSL(HRS)



8831E-068-170L-F(KEL)



出力ケーブル 相手方信号処理 例

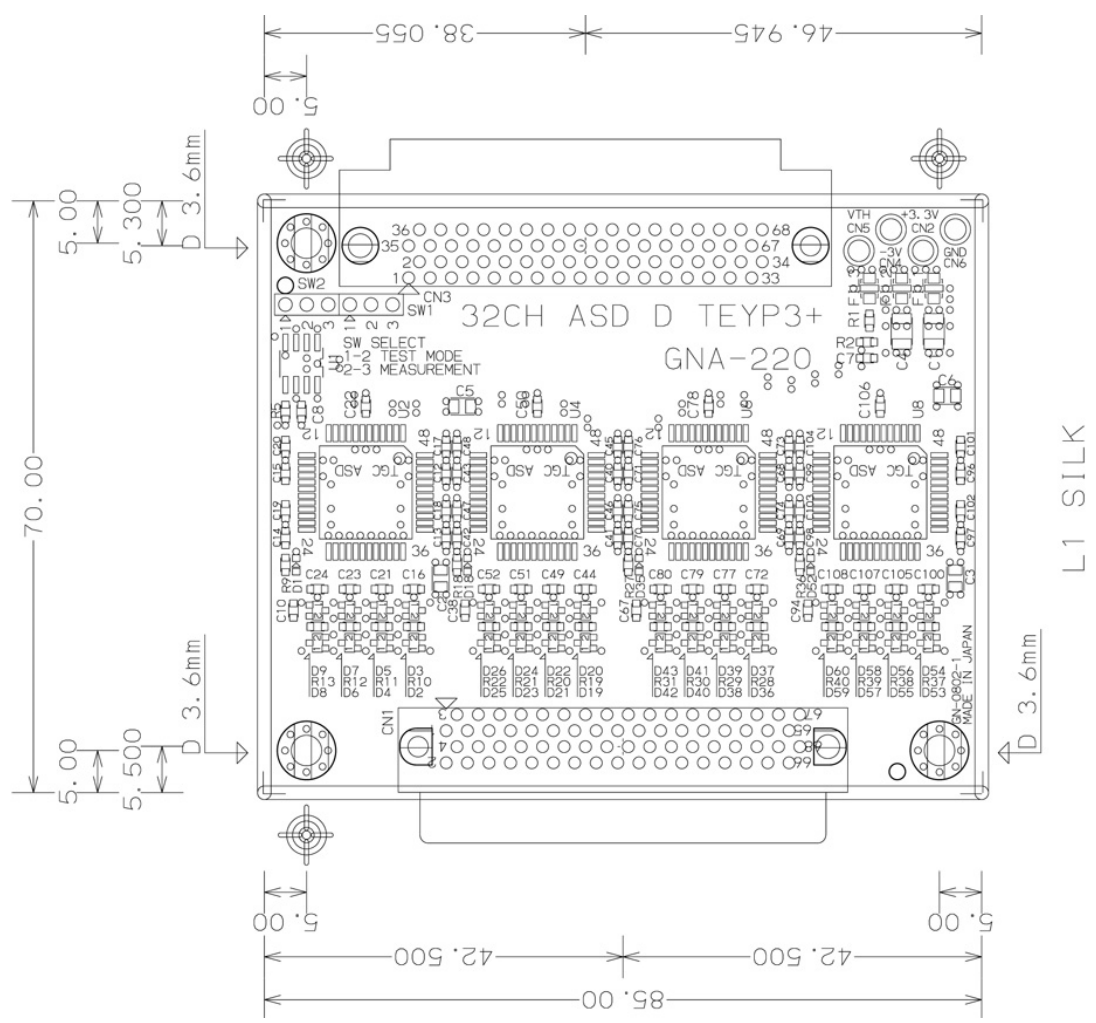


DIGITAL 受け側
推奨回路

MWPC readout system の詳細は <http://www-etc.kek.jp/~sosamu/MWPC.pdf>

ASD IC の詳細は <http://www-online.kek.jp/~sosamu/ASD-PRR.pdf> を参照してください。

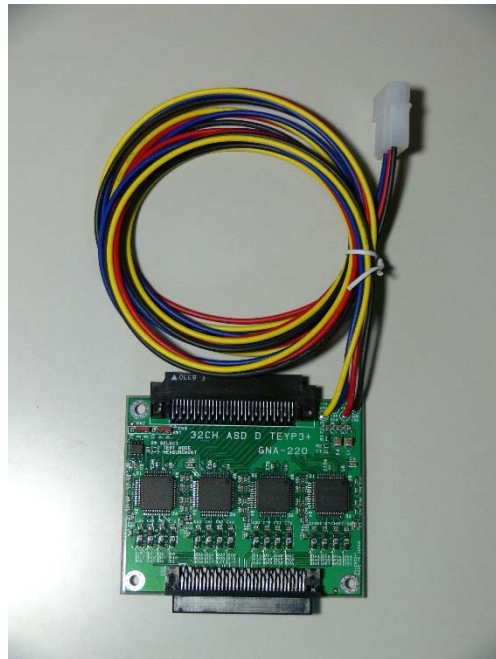
基板 寸法図 (部品面視)
下部 検出器側です



付属電源、VTH用 ケーブルに関しては下記詳細を参考にしてください。

- ケーブル長さ 各ケーブル 約120CM
 黒 : GND 赤 : +3.3V 青 : -3V 黄 : VTH
 コネクタ : AMP社 1-480426-0 使用
 コネクタ PIN : オスピン AMP社 60618-1 使用
 1 : GND (注意 極性側です)
 2 : +3.3V
 3 : -3V
 4 : VTH

(上記は 標準的なものです その他電源ケーブルの仕様は別途お打ち合わせいたします)



ケーブル付き



表面



裏面
